

バイオマス利活用技術情報データベース調査票（木質ペレット製造施設用）

（社）地域環境資源センターでは、バイオマス利活用施設整備の促進を図るためには、これから施設を建設しようとする地方公共団体等に対して、施設の計画、設計、工事発注等の関連業務を効率的に進める上で参考となる技術的な情報を提供することが重要であるとの観点から、既設の施設に関する情報を収集・登録し、広く提供するための「バイオマス利活用技術情報データベース」の整備を進めています。

本調査票は、当該データベースに登録するための市町村等からのデータ提供用のものであり、この調査票によって得られたデータはウェブ上で一般に公開する予定です。

関係の皆様にはデータベース構築の趣旨をご理解の上、何とぞご協力賜りますようお願い申し上げます。

本調査に関する問合せ先、調査票提出先

（社）地域環境資源センター バイオマス技術部
 バイオマス利活用技術情報データベース担当 あて
 〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番4号 農業土木会館6階
 電話：03-3432-6283 FAX：03-3432-0743
<http://www.jarus.or.jp/>
 mail：datainfo@jarus.or.jp

i 調査票記入者（連絡用）

次の表の情報は、次ページ以降の調査票にご記入いただいた内容に関する問合せ等の連絡先としてのみ利用するものです。これらをデータベースに登録したり公開したりするものではありません。

調査票記入年月日 平成 年 月 日

氏名	
所属	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
e-mail アドレス	

ii フロー図・カタログ等

調査票と、併せてパンフレット（対象施設のフロー図を含むもの、地域の活動に関するもの等）や設備のカタログ等をご提供くださるようお願いいたします（PDF形式などにより電子化されたものが望ましいですが、ない場合は印刷物でも結構です）。

なお、ご提供いただいたパンフレット等の全部または一部は本データベースの検索結果の一部として閲覧、ダウンロードできるようにする予定です。あらかじめご了承ください（ご提供いただくパンフレット等に公開できない部分が含まれる場合は、その部分に印をつけるなどにより明示してください）。

1. 施設の概要

1.1 施設の名称					
1.2 施設の名称（フリガナ）					
1.3 所在地（住所）	都道	郡	市区		
	府県	市	町村		
	市区町村の地方公共団体コード（5桁） 不明な場合は空欄で結構です。				
1.4 供用開始年月日	西暦	年	月	日	

1.5 管理主体

(1) 管理主体名	
(2) ホームページ URL	http://

※施設の概要などを紹介しているホームページを公開している場合の URL としてください。なお、ここに記入していただくウェブページは本データベースにおける検索結果からリンクする予定ですので、それにご了承いただける場合のみご記入ください。

1.6 維持管理概要 （管理費、管理人員とも整数）

	計 画	実 績
(1) 維持管理費	千円/年	千円/年
(2) ・維持管理人員(常勤)	人	人
・非常勤人員	人	人

※公表可能な場合は、実績値もご記入ください。

1.7 事業概要

(1) 事業名	
---------	--

※事業主体が用いている当該施設の整備に係る固有の事業名としてください。通称名でも結構です。

(2) 事業主体名		
(3) 総事業費	百万円（百万円未満四捨五入）	
(4) 助成制度利用の有無	1. 有 2. 無 どちらかを○で囲んでください。	
(5) 利用した助成制度名と助成主体名 ※複数あれば列挙してください。	助 成 制 度 名	助 成 主 体 名

1.8 その他団体等

(1) 団体等名称	
-----------	--

※施設の設計や維持管理に当たって、特に技術的な協力を得ている研究機関、大学、民間団体等があれば、その名称を記入してください。

2. 木質ペレットの原料、製造量および品質、利用先について

2.1 木質ペレット原料の種類別内訳

次の表の種類ごとに有無を○で囲った上で、「有」のものについて全原料量に対する重量比率(%)を整数で記入して下さい。

	種類	有無	全原料量に対する重量比率(%)
1	バーク (樹皮)	有・無	
2	虫害木	有・無	
3	剪定枝葉	有・無	
4	製材所残材(木チップ、かんな屑、おが粉等)	有・無	
5	林地残材、間伐材及び低質材 (建築用に使えないもの)	有・無	
6	建築廃材	有・無	
7	その他 ()	有・無	

※「その他」の種類がある場合は () 内に具体的な内容を記入して下さい。

2.2 木質ペレットの製造量

(1) 年間製造量	ホワイトペレット(木部主体)	t/年 (整数)
	バークペレット(樹皮部主体)	t/年 (整数)
	混合ペレット(木部と樹皮部の混合)	t/年 (整数)
	年間製造量合計	t/年 (整数)
(2) 1時間当たり製造量		kg/時 (整数)

2.3 木質ペレットの用途

次の表の種類ごとに該当する用途の番号を○で囲ったうえで、その割合を整数で記入してください(割合は概数でも結構です)。

「その他」の用途がある場合は () 内に具体的な内容を記入してください。

種類	用途とその割合 (整数)	
ホワイトペレット	1. ストーブ向け	%
	2. 家庭用ボイラー向け	%
	3. 業務用ボイラー向け	%
	4. 産業用ボイラー向け	%
	5. その他()	%
バークペレット	1. ストーブ向け	%
	2. 家庭用ボイラー向け	%
	3. 業務用ボイラー向け	%
	4. 産業用ボイラー向け	%
	5. その他()	%
混合ペレット	1. ストーブ向け	%
	2. 家庭用ボイラー向け	%
	3. 業務用ボイラー向け	%
	4. 産業用ボイラー向け	%
	5. その他()	%

※

- ・家庭用ボイラーとは、家庭でセントラルヒーティングや給湯用に用いているボイラーを指します。
- ・業務用ボイラーとは、業務で温泉や宿泊施設などの給湯用に業務で用いているボイラーを指します。
- ・産業用ボイラーとは、工場等の産業用に用いているボイラーを指します。

2.4 木質ペレットの品質と販売先等

(1) 木質ペレットの品質

製造している木質ペレットの種類ごとに、寸法、かさ密度、湿量基準含水率、高位発熱量、低位発熱量、灰量に関して、基準が定められているものがありましたら、その基準を記入してください。(基準がないものに対しては空欄で構いません。)

一般販売の有無は、該当する方を○で囲んでください。

同一種類のペレットでも複数の品質基準のものを製造している場合には、1品質基準あたり1行としてください。

表の行数が足りない場合は、お手数ですがこのページをコピーしてご記入ください。

No.	種類 (行ごとに単一選択)	品質基準 寸法～低位発熱量は整数、灰量は小数点以下第1位まで					一般販売 の有無
		寸法 直径× 長さ (mm)	かさ密度 (g/cm ³)	湿量基準 含水率 (%)	高位発熱量 (kcal/kg)	低位発熱量 (kcal/kg)	
1	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
2	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
3	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
4	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
5	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
6	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
7	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無
8	1. ホワイトペレット 2. バークペレット 3. 混合ペレット	×					有・無

(2) 木質ペレットの販売先

前ページの表で一般販売を「有」としたものがあある場合、それらの販売先名、ペレット価格、販売先住所、電話番号等についてウェブ上で公開しても差し支えない範囲でご記入ください。

「用途別欄」は、その販売先に販売している製品の用途を○で囲ってください。

ペレットを直売している場合は、工場渡しの価格をご記入ください。(10kg 袋詰め等、袋詰め重量単位を、あわせてご記入ください。)

表の行数が足りない場合は、お手数ですがこのページをコピーしてご記入ください。

販売先名	販売先住所	電話番号等 連絡先	用途別	ペレット 価格(円)
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	
			1. ストープ向け 2. 家庭用ボイラー向け 3. 業務用ボイラー向け 4. 産業用ボイラー向け その他 ()	

3. 設備の概要（木質ペレット製造）

本施設における設備の製作または据付を含む工事等（事業主体が自ら発注した設備の購入契約を含みます）及びその受注会社（設備メーカーや据付工事の施工会社）について、受注会社がある場合は記入してください。

設備の製作や据付を含まない土木・建築工事（例えば敷地造成、外構整備、上屋建築などを個別に発注したものは調査対象外ですので、ご記入いただく必要はありません。

同一の受注会社が複数の工事等を行った場合は、それらをまとめて 1 件とし、総工費（契約金額）は合算してください。

受注会社の異なる複数の工事等がある場合は、お手数ですがこのページをコピーのうえ、受注会社ごとにご記入ください。

3.1 工事等の件名	
-------------------	--

※複数年度にわたる場合などで複数の異なる件名がある場合は、請負金額が最も大きい工事等の件名とし、その他の工事等の件数を「他〇件」と追記してください。例：「〇〇建設工事他 2 件」

3.2 工事等の内容	1 設備の製作・購入を含む
-------------------	---------------

当該工事等で製作または購入した設備（複数選択可）
 1. 成型機 2. 破碎設備(一次破碎設備)
 3. 粉碎設備(二次破碎設備) 4. 乾燥設備 5. 冷却設備
 6. その他（ ）

	2 設備の製作・購入を含まない ※設備の据付のみを行う工事が該当します。
--	---

工事等の内容が設備の製作（または購入）を含むか含まないかを選択のうえ、設備の製作・購入を含む場合は該当する設備の番号に○をつけてください（複数選択可）。

3.3 総工費（契約金額）	百万円 (百万円未満四捨五入)
----------------------	--------------------

※複数年度にわたる場合などで複数の工事がある場合はそれらの工事費の合計としてください。

3.4 受注会社名	フリガナ
------------------	------

会社名の記入について：

「株式会社」等の会社種別も省略せずに必ず記入してください。ただし、「(株)」等と略記しても構いません。また、会社種別にはフリガナをふる必要はありません。

3.5 設備会社名

(1)公表可能であれば成型機のメーカーと型式ごとに、台数、能力を記入してください。

(2)～(5)の設備については設備の有無いずれかを○で囲ったうえで、「有」の設備について、公表可能であれば、メーカーと型式ごとに、台数、1台当たりの能力を記入してください。

記入欄が不足する場合は、お手数ですがこのページをコピーしてご記入ください。

設備		メーカー名	型式	台数	1台当たりの能力 (ton/時)
(1) 成型機					
(2) 破碎設備 (一次破碎)	有・無				
(3) 粉碎設備 (二次破碎)	有・無				
(4) 乾燥設備	有・無				
(5) 冷却設備	有・無				

ご多忙の中、ご協力ありがとうございました。